

講習No.
U35
選択

表現療法を通じて学ぶ子どもの自己理解と心身調整

講習の開催地

宇治キャンパス

講習の期間 **平成26年12月6日(土)**

受講料 **6,000円**

対象職種 **教諭、養護教諭**

定員	時間数	試験方法	担当講師	濱野 清志(臨床心理学部臨床心理学科教授)
50人	6時間	筆記試験		

主な受講対象者 幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭

講習の概要

本講習では、心理的、身体的にハードな児童生徒の学校生活を安定的に過ごすための一助として、児童生徒自身がそれぞれ自分自身を見つめ、自己理解を深め、同時に、心身のバランスを自己調整する基本を、描画表現、気功による身体表現などを通して、体験的に理解できるようにします。また、教師自身の体験的理解をもとに児童生徒の生活上の自己理解と自己調整を促進する手立てを学びます。

1限 9:00~10:20(80分)	2限 10:30~11:50(80分)	3限 12:50~14:10(80分)	4限 14:20~15:40(80分)	5限 15:50~16:30(40分)
表現療法とは 臨床心理学における表現療法の基本的な考え方を概説し、そのひとつとしての描画法を経験する。	表現のなかの主観的体験 表現の中の主観的体験に気づき、他者と話し合うことによって表現主体としての自分自身のありようをみつめる練習をする。	身体表現としての気功 気功を例として、身体表現を行い、からだを整えることによって、心と身体の関係を見つめなおす作業をする。	心身調整としての気功 3限に引き続き、気功を通じて心身調整のあり方を体験的に学ぶ。	修了認定試験

備考

本講習は実技を行います。動きやすい服装、上履きをご持参ください。